

スマイル&ハート

浜田医療センター情報誌

春号



(平成23年4月)

◆発行責任者◆
浜田市浅井町777番地12
浜田医療センター院長 石黒 眞吾
TEL 0855(25)0505
h-page
<http://www.hamada-nh.jp>



新病院の移転新築時に寄贈していただいた武市齊孝先生の水墨画「故郷の春」です。浜田市金城町をイメージにさくらを背景として重ね合わせ、なつかしい田舎を想うコンセプトで描かれています。医事受付窓口の真向かいの壁面に掲げています。

浜田医療センターの理念

「心のこもった、情のある医療」

基本方針

1. 健康を守る 2. 高度の医療 3. 地域連携

患者さんの権利

○人格・価値観が尊重される権利 ○良質な医療を受ける権利
○十分な説明と情報を得る権利 ○自己決定の権利 ○個人情報を守られる権利



◇ 目 次 ◇

院長就任挨拶……………2	病院利用者からの声・対応……………7
幹部職員新体制紹介、臨床研究部発足…3	生活援助技術演習に模擬患者演習を取り入れて…8
がん化学療法ってなに？……………4	看護学校だより……………9
シリーズ認定看護師……………5	地域医療連携室からお知らせ……………10
平成23年度新任医師紹介……………6	病院案内看板が設置されました……………10
オーラルメディシン診療のお知らせ…6	

院長就任挨拶

院長 石 黒 眞 吾



平成 23 年 4 月 1 日より国立病院機構浜田医療センター院長に就任いたしました。

「心のこもった、情のある医療」、浜田医療センターの理念です。我々医療従事者と患者さんとの信頼関係が成り立ってこそその医療です。この理念をもって地域の皆様に愛される病院にしていきたいと思います。

私の与えられたもう一つの使命は前任の日野院長が目指した高い医療レベルの総合医療センターに少しでも近づけることと思っております。

さて、当院は島根県や浜田市といった行政機関、医療関係者、そして何ととっても市民の温かい支援により平成 21 年 11 月に現在の浅井町に新築移転しました。新たに健診センターを併設し、新たな医療機器を備え病院機能を一新してスタートいたしました。その後、地域の方の信頼を得ることができ、受診される患者さんは予想を超えて増加しました。ただ単なる新築移転によるご祝儀だけではなさそうです。これまでの地域を超えた医療圏の拡大が徐々に進んでいると思われます。病院の集約化が始まっています。浜田医療センターが目指す島根県の中核病院として、より高度な医療を提供できる病院に変貌しなければなりません。そのためには質的にも量的にも病院の規模を大きくする必要があります。

JR 浜田駅と通路で直接に結ばれたことは患者さんだけでなく、多くの医療関係者の利便性が向上し、より専門性の高い医師が診療に参加していただけるようになりました。この 4 月より腫瘍内科外来がスタートいたします。しかし、まだまだ医師が欠員している診療科もあり、医師確保に向けた努力をしております。医師が集まればより高いレベルの医療が提供できます。研修医は 1 年目と 2 年目を合わせて、昨年度 10 名、今年度も 8 名が来てくれました。若い研修医が来てくれる病院には活気が出ます。常勤医師も刺激されます。さらに、病院機能を高めるには医師だけでなく看護師を含めた職員のキャリアアップも必要です。助産師、認定看護師、特定看護師といった人材育成を病院は継続していきます。薬剤師、検査技師等についても同様です。しかし、職員を疲弊させてはいけません。いかなることからも職員を守ります。研修医が来てくれる病院、医師・看護師の集まる病院としていきます。それが地域医療を守ることに繋がると信じています。

「心のこもった、情のある医療」を通して、より高度な医療を提供する病院を目指します。どうか皆様のご支援を賜りたく存じます。

新体制の紹介

平成 23 年度の新しい体制（幹部職員）を紹介します。



院長 石黒 真吾



副院長 いいだ ひろし



統括診療部長 いのうえ こうや 井上 幸哉



臨床研究部長 こばやし まさゆき 小林 正幸



薬剤科長 にご た もとふみ 二五田 基文



看護部長 あかぎ みえ 赤木 美恵



事務部長 やご まりお 矢後 万里男



臨床研究部が発足しました



当センターの臨床研究部門は、これまで院内標榜として活動してきましたが、その実績が国立病院機構本部より評価され、平成 23 年 4 月から「臨床研究部」として正式に発足することとなりました。

臨床研究部の組織としては、腫瘍病理研究室、循環器病研究室、長寿医療研究室、成育医療研究室、治験管理室が設置されます。

臨床研究部では、大学などが行っている基礎研究とは違い、実際の治療に関連する研究（臨床研究）を行います。また、新薬の開発の最終段階である臨床試験（治験）も担当します。

当センターでは、治療を行うだけでなく、新しい治療法の開発に取り組み、また、新しい医薬品の開発にも協力しております。この度の臨床研究部の正式発足により、その活動が一層活発化されるものと期待しております。

管理課長 松浦 義則

がん化学療法ってなに？

がん化学療法（以下、化学療法）は、手術療法、放射線療法とともにがん治療の一つです。

手術や放射線治療が困難な場合、遠隔転移（他の臓器への転移）がある場合は、基本的に薬物による治療（がん化学療法）が適応になります。疾患ごとに最も効果の期待できる薬物を、適切な投与法で用いる治療です。

がん化学療法の目的

- ①がんを体内より消滅させること（根治治療）
- ②がんの増殖を抑え、延命を目指すこと（延命治療）
- ③がんが原因と考えられる痛みやつらさを軽減すること（緩和医療）
- ④がん手術後に用いて、再発を抑えること（術後補助化学療法）
- ⑤がんを小さくして手術を行えるようにすること（術前補助化学療法）



根治治療を目指すがん化学療法は限られていますが、副作用をうまくコントロールしながらがんを制御する方法が、現在盛んに行われており、多くの成果をあげています。

通院で化学療法を行う患者さんにとって「より快適に、より安全に安心して治療を受けられる空間」として開設された治療室が『外来化学療法室』です。

最近では、自宅から病院に通いながら外来で化学療法を受ける患者さんが増えています。

当センターでの外来化学療法室での治療件数は、平成 20 年には 494 件であったのが、昨年（平成 22 年）には年間 1,131 件と大幅に増えています。入院での治療に比べて、通常の生活リズムを崩すことがないというメリットがあります。

外来化学療法室は、1 階中央処置室の中で、南向きの日当たりの良い場所にあり電動ベッド 3 床とリクライニングチェア 2 台を設置しています。

ベッドの選択は、出来る限り患者さんの希望に添えるようベッド調整を行います。

また、治療の時間をリラックスして過ごされるよう全室個室になっており、全室にテレビが設置してあります。

治療中の観察がしやすいようにベッドの手前側は、カーテンになっており、治療中の観察や点滴の管理は担当看護師が行います。

安心して通院治療を受けて頂けるよう、予想される副作用や治療後の留意点などについてパンフレットを用いて説明します。

何か疑問等あれば、気軽に外来化学療法室にお尋ねください。

外来化学療法室 齋藤秀美



化学療法パンフレット



電動ベッド



リクライニングチェア





シリーズ

認定看護師

救急看護認定看護師 救命救急センター 救急室

看護師 當田 晶子

平成 22 年 6 月に救急看護認定看護師になりました
當田です。

「救急看護認定看護師」はどのようなことを行う
看護師かをご説明します。



救急看護認定看護師の役割

1. あらゆる状況下で、対象に応じた迅速で確実な救命技術、救急看護技術を実践できる。
2. 救急医療現場において、病態に応じた迅速かつ的確なトリアージを実践できる。
3. 救急医療現場において、患者の病態を理解し、実在する問題のみならず、予測される問題も把握・判断して臨機応変にケアを計画し、実践できる。
4. 危機状況にある患者・家族の心理的問題を的確に把握し、支援できる。
5. 災害急性期の医療ニーズを理解し、状況に即した看護を展開できる。
6. 研究的視点を持って、救急看護実践を評価し、救急看護の質の向上に寄与することが出来る。
7. 救急医療現場において、医師及び他の医療従事者と情報を共有し、調整的役割を発揮できる。
8. 他の医療従事者等へ救命技術の指導が出来る。
9. 救急看護実践の場において、リーダーシップを発揮し他の看護師に対して、救急看護実践を通して指導・相談を行うことが出来る。
10. 患者・家族の擁護者として、相談・調整的役割を果たすことが出来る。

私は現在、救命救急センターに所属し、救急室に勤務しています。医師、救命センターの看護師と協力して救急患者さんの受け入れを行っています。救急室には、老若男女、診療科、緊急度・重症度も問わず、急病や事故など様々な患者さんが来られます。救急室で展開される救急医療・看護の質は、その後の患者さんの状態を左右するといっても過言ではありません。救急看護認定看護師の期待される役割を遂行し、より質の高い救急看護が行えるように精進していきたいと考えています。

活動の 1 場面

救命センターでは毎月テーマを決めて勉強会を行っています。先日は気道管理についての勉強会を行いました。

当院にはスキルアップラボ室があり、蘇生トレーニング用の物品などがあります。

今年度から院内救急リンクナース会を立ち上げ、活動を開始します。院内救急の充実を図って行きたいと考えています。



第 4 回 浜田医療センター ICLS コース



3 月 13 日に当院で ICLS コース（2 次救命処置）を開催しました。

救急看護は、時と場所を選ばず発生します。従って救急看護は看護師全員に必要です。今後は地域の皆様とも勉強会などが出来たら良いなあと考えています。



平成 23 年度新任医師紹介

新規採用医師



循環器内科

須佐 建央
(すさ たけひさ)
山口大学医学部 平成 13 年卒業
日本内科学会認定医



外科

渡部 裕志
(わたなべ ひろし)
山口大学医学部 平成 6 年卒業
日本外科学会専門医、日本がん治療認定医、
日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医



循環器内科

大宮 俊秀
(おおみや としひで)
山口大学医学部 平成 15 年卒業
日本内科学会認定医、
日本循環器学会認定医



整形外科

多久和 紘志
(たぐわ ひろし)
岡山大学医学部
平成 20 年卒業



呼吸器内科

前原 愛
(まえはら めぐみ)
島根大学医学部
平成 20 年卒業

研修医



研修医(総合診療科)

長谷川 亮介
(はせがわ りょうすけ)
島根大学医学部
平成 22 年卒業



研修医(総合診療科)

天野 芳宏
(あまの よしひろ)
鳥取大学医学部
平成 23 年卒業



研修医(総合診療科)

網崎 正孝
(あみさき まさたか)
島根大学医学部
平成 23 年卒業



研修医(総合診療科)

藤本 由紀
(ふじもと ゆき)
島根大学医学部
平成 23 年卒業



研修医(総合診療科)

岩下 裕
(いわした ゆう)
島根大学医学部
平成 23 年卒業

オーラルメディシン診療のお知らせ

島根大学医学部歯科口腔外科 上野 繭美 当センター歯科口腔外科 狩野 正明

はじめまして、オーラルメディシン(口腔内科)ってご存じですか。なかなか治らないお口の異常について、手術をしないでお薬やカウンセリングにより内科的に優しく診断や治療を行う新しい外来です。



みなさんは、次のような症状を感じられたことはありませんか？



●ドライマウス(お口の乾燥症状)

- ・舌やお口全体がピリピリしてしびれる。
- ・お口が渇く、気持ち悪い、口臭が気になる。

●お口の痛み

- ・原因がわからない舌や粘膜の痛み。
- ・味がおかしい、わからない。
- ・口内炎が治らない。
- ・お口の中に赤いものや白いもの、あるいは黒いところがある。
- ・顎がガクガクして痛い。

●全身疾患とお口の中の関連

- ・骨粗鬆症の薬を飲んでいるが歯を抜かなければならなかった。
- ・さまざまなお身体のご病気にとまなうお口の不快感。

これらの症状は「口腔乾燥症」「味覚異常」「口腔粘膜疾患」「非定型顔面痛」「顎関節症」「口腔症状をおこす全身疾患」といった、オーラルメディシン外来で専門的に治療する病気の症状かも知れません。

食えること、話すこと、笑顔になること…。お口の健康は生活の中でとても大切です。診察は毎月第 2 木曜日の午後から行っています。予約制となっていますので歯科口腔外科外来にご相談下さい。

オーラルメディシン外来は島根大学医学部歯科口腔外科学講座が全面的に支援しています。



病院利用者の方からの声・対応

Q 予約時間より実際の診察が遅れるのはなぜですか。

A 待ち時間が長く、ご迷惑をおかけしております。医師の人数に対して外来患者数が多いため、予約枠以上の診療をせざるを得ない状況です。また、緊急を要する患者さんの診療などもあり、通常の受診患者さんにはさらにお待ちいただく場合がございます。皆様のご理解をお願いいたします。

今後、病状が安定した患者さんには、地域の医療機関での受診をお願いするなどにより、外来待ち時間の解消に努めてまいります。

Q 診察や会計窓口でお呼びするのに、番号で呼んで欲しい。

A 他の医療機関では、個人情報保護の観点から、番号でお呼びしている病院もありますが、当センターでは、患者さんの誤認の可能性があること。また、ご高齢の患者さんが多いことから、自分が呼ばれたのか分からない等の理由から、お名前でお呼びすることとしております。

Q 外来者用駐車場の料金を 30 分まで無料を 60 分まで延長してほしい。

A 当センターの駐車料金は、30 分当たり 100 円（最初の 30 分間は無料）で設定しております。これは、診察で来院された方に対して支障を来さないために、十分な空きスペースを確保しておくためです。現在も曜日によって、駐車スペースがなくて待っていただいている患者さんがおられますので、ご了承下さい。

なお、

- 外来診察のため来院された方
- 入院している患者さんで 入院日、退院日
- 病状説明などのために、病院から連絡して入院患者さんのご家族等に来院していただいた場合は、無料となりますので、医事窓口にて無料扱の処理を受けて下さい。

Q 病院内は敷地内禁煙ですが、病院玄関前のふれあい庭園前でたばこを吸っている人がいるのはなぜですか。

A 病院前のふれあい庭園は、移転新築時に浜田市の事業の一環として、浜田ライオンズクラブの方々と協力して、「市民の方々に憩いと安らぎを伝え心の癒やされる空間」として、また、「浜田医療センターの患者さんに生きる勇気と希望を与えることを願う」ことを目的に設置していただきました。病院の敷地内ではないため、規制することができません。ご了承ください。なお、病院内では敷地内禁煙を掲げていますので、ご協力をお願いします。

お礼



この度は、緊急に虫垂炎の手術をしていただき本当にありがとうございました。初めての入院でしたが、先生や看護師さんの暖かいご対応のお陰で安心して療養することができました。設備も整っており、教育もしっかり行われており、レベルの高い医療を行っていらっしゃると思います。入院中のご飯も、とても美味しく、毎日楽しみでした。

長い間、お世話になりました。何度か入院させてもらいましたが前回より少しずつ改善されており感心しました。看護師さんの昼夜にわたっての手厚い看護、頭の下がる思いがしました。もちろん、主治医の先生はもとよりチームを組んで当たってくださった先生方ありがとうございました。

職員の励みとなるご意見を頂き、ありがとうございます。
今後も患者さんに心のかもった診療、看護に努めてまいります。



※ 病棟スタッフステーションのカウンターや待合室に意見箱を設置していますので、ご意見をお寄せ下さい。



生活援助技術演習に 模擬患者演習を取り入れて



当校では、学生の援助技術の向上を目的として、毎年シルバー人材センターの高齢者の方に患者さん役になっていただき技術演習を実施しています。この技術演習の中で、学生は模擬患者さんとコミュニケーションを図りながら、フィジカルアセスメントや清拭の援助技術を提供します。患者さん役の方には、事前に患者設定に関する情報を伝え、それに準じて演じてもらいます。学生は、事前に提示された情報から患者さんに即した援助が提供できるよう計画し、各自で練習を重ね、よりよい援助の提供ができるよう準備し、演習に臨んでいます。

しかし、実際の援助場面では、学生は援助に集中するあまりに模擬患者さんの反応を見落としていたり、一方的な説明になったりと自分中心の援助になってしまします。また、「血压、そんなに高くないよ。いつもと違うよ」や「もっと優しく拭いたほうがいいよ」など模擬患者さんの素直な反応に戸惑いながら援助方法を修正し、対象に応じた援助を実施していきます。



演習終了後、シルバー人材センターの方々与学生とで意見交換会を実施しました。良かった点や改善点など直に感想を聞くことができ、拭く強さや衣服の更衣の方法なども個人によって様々であることを改めて実感していました。援助を提供する対象の個性を重視した看護の重要性を学ぶことができました。



また、学生の援助に対して「気持ちよかったよ。」と言って頂き、自分たちの援助の未熟さを反省する反面、援助を提供する喜びを感じ看護することの意味を考えることができました。シルバー人材センターの方々との意見交換会は、学生の学びの整理と学習意欲を引き出す良い機会になったと感じています。

最終的に今回の技術演習のまとめとして、学生間で振り返りの会を行いました。援助を提供する対象には個性があり、教科書通りの援助技術では対象者の充足感が異なることや、丁寧に説明しているつもりでも相手には伝わっていなかったことが分かりました。そして、「身体・精神・社会的側面から患者さんの情報収集をし、個性を考えて援助を提供していかなければならない」「相手を思いやる気持ちが大切」など自分中心だった考え方から、相手を中心に考えるような変化が学生にみられました。

シルバー人材センターの方々には学生の成長を願い、喜んで模擬患者演習に参加してくださり、本当にありがとうございました。学生はその思いを大切に、期待に応えるために日々学習を積み重ね探究心を持ち創造力を養いながら学習して行っていきたいと思えます。

今後は、臨地実習へとすすんでいきますが、一人一人の学生が看護実践能力を高めることができるように教育内容を充実させ、育てていきたいと思えます。

看護学校 教員 梶原身和子

看護学校だより

卒業式をとり行いました!!



3年生(56期生36名)が平成23年3月4日(金)に卒業式を迎えました。

4月からは立派な看護師として活躍していただいています。

オープンスクールを行います!!



平成23年4月5日(火)にオープンスクールを行います。

興味のある方は、ぜひご参加ください。
詳しくは、当校のHPを見てください。

学生情報

2年生(57期生)は臨地実習に備え、看護基本技術の演習に一生懸命取り組んでいます。



1年生(58期生)は、進級テストがあるため、毎日机に向かって一生懸命勉強に取り組んでいます。



4月からまた新しい仲間が増えます!!



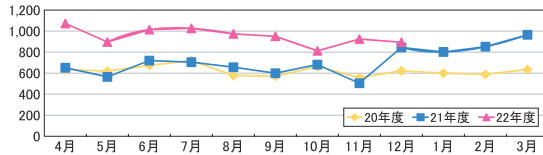
平成23年4月6日(水)に入学式をとり行い、第59期生を迎えます。

皆様今後とも在校生と同様に、新入生もどうぞよろしく願いたします。

地域医療連携室からお知らせ

【紹介患者件数】

■ 紹介件数の年度別比較

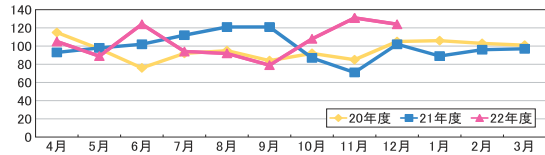


■ 紹介元医療機関(診療圏別件数) (平成22年度4～12月)

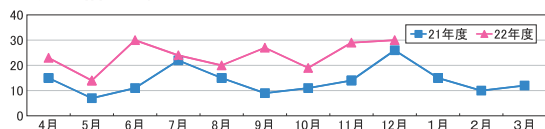
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
浜田市	762	642	757	721	629	639	561	630	597	5938
江津・邑智	113	103	80	114	117	130	102	111	94	964
益田市	28	25	31	26	37	23	25	20	21	236
その他(県内)	89	46	63	76	109	96	65	102	113	759
その他(県外)	39	53	58	50	45	38	37	38	42	400
歯科医師会	42	28	26	40	37	25	23	24	28	273
合 計	1073	897	1015	1027	974	951	813	925	895	8570

【入院・外来支援患者件数】

■ 新規支援患者数の年度別比較



■ 外来相談件数の年度別比較 (がん相談支援センターを含む)



平成 23 年度 地域医療従事者(看護・介護)研修会についてのご案内

昨年度の研修におきましては、毎回多くの方々のご参加をいただきありがとうございました。参加者の皆さんのアンケートから、テーマへのご希望・ご意見をいただき、23年度の研修会を下記のように計画いたしました。今年度も是非多数ご参加下さいますようお願いいたします。

平成23年度地域医療従事者(看護・介護)合同研修会計画 (基本的に第2木曜日 18:30～19:30)

	日 時	テ ー マ	講 師
第1回	5月12日	睡眠剤・安定剤のお話	薬剤師
第2回	6月9日	疼痛緩和について	斎藤 看護師長 がん性疼痛認定Ns
第3回	7月14日	NST(嚥下能力に合わせた食形態について)	NSTチーム
第4回	9月8日	リハビリテーション(転倒予防と生活リハビリ)	リハビリ
第5回	10月13日	褥そうケアについて(薬剤の種類と選択)	今若 副看護師長 皮膚・排泄ケア認定Ns
第6回	11月10日	医療者・介護者が媒介となりやすい“接触感染” ～あなたの予防策、大丈夫?～	渡邊 副看護師長 感染管理認定Ns
第7回	12月8日	誤嚥のサインと観察のポイント	呼吸器内科病棟 看護師
第8回	2月9日	NST(在宅でできる栄養評価と対応)	栄養士

*合同症例検討会につきましては、都度ご案内させていただきます。

病院案内看板が設置されました

3月1日、国道9号線から病院正面に入る交差点付近(上り・下り)2箇所に病院案内看板が国土交通省により設置されました。今までは、病院への入口が分かりづかったですが、案内看板設置によって、来院者への周知及び利便性向上が図られます。

企画課長 西垣 和良

写真A

江津方面からみた表示



写真B

市役所方面からみた表示



編集後記

3月に入り、やっと浜田はあたたかくなってきましたね。しかし、3月11日、突然日本を襲った東北地方太平洋沖地震。空の規模の大津波。あとかたもなく家がくずれさった光景をみて、これが同じ日本で起こったのかと、信じられないような、恐ろしい気持ちになりました。

私には4才と、3ヶ月の二人の娘がいます。だから、まだ寒いところで避難所生活を送る人たち、特に小さな子供たちのことを思うと心が痛みます。私の娘たちが同じ状況になったらと思うと涙がでてきそうです。

今まで安全が当たり前のように生きてきたのですが、これをきっかけに自分を含め、家族、友達、みんなが無事で生きていることを心底ありがたいと思いました。人生なにが起こるかわかりません。一日を大切に過ごしていきたいですね。(編集委員看護部T)